



笑顔あふれるまちづくり いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員区政報告

NO. 408. 2016. 4. 3.

「ママが勇気をもって
異議申し立て
(1歳1ヶ月児のママ)
「出産の後遺症で全身
に痛みが走る。病気の体
でも働かなければなら
いのに、働く時間が短い
からと点数が低く認可保
育園に入れない。3歳ま
での小規模事業所から認
可への転園を希望したが、
友達5人は転園、息子1
人だけ残され納得がいか
ない。保育園が増えれば、
2子3子と産み育てる人
が増える。公立保育園が
増えることを希望します」
(5ヶ月児のママ)
「私も主人も正社員、2
人で40点、でも収入が高
いから認可はむつかしい
と言われどこにも入れず。
認証を探したが、母親が
外国人のため、なじめま
すか?文化が違うなど差
別の扱いを受け結局入れ
ず。職場に頼みこみ育休
を延長したが、10月まで
に入園が決まらなければなら
ない。所得の高い人が入
れないのはおかしい」。所得
が必要な子に点数をつけてふるい落とす。自治体の責任放棄に怒りが爆発しています。

お金も土地もある
保育園20園増設を

区は区長公約の待機児
ゼロが実現しない理由を
「乳幼児人口が増えている
ため」と弁解。区立認
可保育園は区の財政を圧
迫するからとつくらず、
私立に任せの方針です。
私立保育園の誘致が進ま
ない現状では増設はでき
ません。児童福祉法24条
には自治体の保育責任が

ママ・パパ・保育士・議会みんなで 子育て・仕事両立できる品川を

第一回定例区議会報告



3月25日ママたちが保育課に異議申し立て

ママが勇気をもって
異議申し立て

2月17日に始まった第一回区議会、予算特別委員会を通して質問をたくさんしました。教育、国保、介護、道路、再開発、戦争法、消費税、品川上空低飛行羽田増便、選択的夫婦別姓など。#保育園落ちたの私だの待機児問題は品川でも深刻。初めに報告します。



いから認可はむつかしい
と言われどこにも入れず。
認証を探したが、母親が
外国人のため、なじめま
すか?文化が違うなど差
別の扱いを受け結局入れ
ず。職場に頼みこみ育休
を延長したが、10月まで
に入園が決まらなければなら
ない。所得の高い人が入
れないのはおかしい」。所得
が必要な子に点数をつけてふるい落とす。自治体の責任放棄に怒りが爆発しています。

ご相談はこちらに いいぬま雅子事務所 小山2-16-1 TEL 3787-5425 メールは iinuma@jcp-shinagawa.com

書かれています。待機児解消のためには区が区立保育園をつくるしかありません。

一〇〇名定員の保育園は建設費が2億5千万円、運営費が2億円、共産党は、20園増設が必要と提案。基金845億円の一部で可能です。旧第一野小跡（T.O.C.建て替えのために10年も貸してよいのでしょうか）荏原4中跡など区有地、小山台住宅跡など国有地の利用を具体的に示し保育園増設を求めています。

4月に一人も路頭に迷わせない緊急対策を

他区で行っている駐車場や校庭にプレハブ園舎を建設するなどの追加緊急対策は、やる気になればすぐできます。無認可保育園を利用せざるを得ない保護者への保育料助成。

保育士の待遇改善を急げと求めています。

区政を変えるのは区民の意見と行動

議会の度ごとに提出される「認可保育園増設を求める請願」の運動が大きくなっています。議会での審査は、残念ながら共産党のみの賛成で不採択になっています。

自民党の反対理由は「区はよくやっている。基金は災害時に必要」と保育園に税金を使うことに否定的です。でもあきらめず理解を求め働きかけを強めましょう。

子どもにとつて一番大事なことは？



3月27日学習会、私も区議会報告をしました

みんなで学び、安心して預けられる保育園を増やそうと交流しました。

講師の垣内国光教授は、

「子どもにとつて一番大事なことは遊びかる、遊

びこむこと」「子どもの権利を保障するのが専門知識を持ち、子どもに寄り添う保育士集団」「母

親だけの子育てではなく、保育園を積極的に使う子育てを。集団の中で感動を伝え合う醍醐味を経験させることこそ保育の役割」と強調されました。

○大田区で委託されたピジョン保育園は新年度保

育士が全て入れ替わった。

○保活の親同士、ポイント制でバラバラにされ結果にふれられない状態。

○保育士が足りない区立は、半数が非正規職員。

○認可園をたくさん増やす方法を知りたい。など参加者から意見多数。

2000万人署名
2年
2000万人署名
は絶対停止へ



無料法律相談

4月15日（金）5月20日（金）
17時30分から19時30分

いいぬま雅子事務所にて

お気軽にご相談を　主催：品川地区委員会